

第30回村野藤吾賞 受賞記念講演会



講師：

伊東豊雄

テーマ：

第30回村野藤吾賞受賞作品

台中国家歌劇院について

日時： 2017年5月27日(土曜日)

13:30～15:00

会場： 宝塚市庁舎 1階市民ホール

兵庫県宝塚市東洋町1番1号

入場無料、先着順

主催： 村野藤吾記念会 共催：宝塚市

交通： 阪急逆瀬川駅前(東口)6番乗り場から甲東園行き、7番乗り場から阪急中山、阪急山本、総合福祉センター前、中野住宅前、売布神社駅前行きで、いずれも「市役所前」停留所下車すぐ。

JR宝塚駅前から阪神バスで阪神尼崎行き、阪神杭瀬北行きなどで、「小浜」停留所下車徒歩8分。

徒歩： 阪急逆瀬川駅から東方面へ15分。

村野藤吾記念会
Togo Murano Committee

〒162-0802 新宿区代々町42 金森ビル302
tel. 03-6280-7497 fax. 03-6280-7120
info@muranotogoprize.com
http://muranotogoprize.com

伊東豊雄(いとう・とよお)建築家



1941年生まれ。65年東京大学工学部建築学科卒業。65～69年菊竹清訓建築設計事務所勤務。71年アーバンロボット設立。79年伊東豊雄建築設計事務所に改称。

主な作品に「シルバーハット」、「八代市立博物館」、「大館樹海ドーム」、「せんだいメディアテーク」

、「多摩美術大学図書館(八王子キャンパス)」、「2009高雄ワールドゲームズメインスタジアム」、「台湾大学社会科学部棟」、「みんなの森 ぎふメディアコスモス」、「台中国家歌劇院」など。

現在、「新青森県総合運動公園陸上競技場」などが進行中。日本建築学会賞(作品賞、大賞)、村野藤吾賞、ヴェネチア・ビエンナーレ金獅子賞、王立英国建築家協会(RIBA)ロイヤルゴールドメダル、朝日賞、高松宮殿下記念世界文化賞、ブリトニー賞など受賞。

東日本大震災後、被災各地の復興活動に精力的に取り組んでおり、仮設住宅における住民の憩いの場として提案した「みんなの家」は、2017年2月までに15軒完成。2016年の熊本地震に際しては、くまもとアートポリスのコミッショナーとして「みんなの家」のある仮設住宅づくりを進め、各地に計84棟が整備された。

2011年に私塾「伊東建築塾」を設立。これからのまちや建築のあり方を考える場として様々な活動を行っている。また、自身のミュージアムが建つ大三島においては、2012年より塾生有志や地域の人々とともに継続的なまちづくりの活動に取り組んでいる。

台中国家歌劇院(National Taichung Theater)

台中国家歌劇院は、台湾・台中市に建つ3つの劇場をもつ複合施設。敷地は台中市中心部の北西にある大きな街区の新市街地で、南東から延びる緑の都市軸を受け止める位置にある。

約2,000席の大劇場(グランドシアター)、800席の中劇場(プレイハウス)、200席の小劇場(ブラックボックス)のほか、ショップ、カフェ、レストラン、オフィスを内包する内部空間には、厚さ400mmの鉄筋コンクリートの3次元曲面壁が立体的に連続する構造体により、かつて誰も体験したことのない流動的な大空間が作り出されている。2階と地下に劇場のメインフロアが置かれることで舞台の奈落やシャフトのボリュームの間を通り抜けられる1階と、上部に突き出た構造体の間を巡る屋上庭園は、誰もが自由に訪れることができる場所として開放されている。

まったく新しい構造形式への挑戦には、コンペティションから着工までに約4年、さらに竣工までに約7年の歳月を要した。

